

宮崎県議会 令和3年9月定例会

代表質問・一般質問時間割

※ 網掛は教育委員会への質問なし

■ 9月9日(木)

代表質問

順序	会派	質問者	時間	備考
1	自由民主党	日高博之	10:00~12:00	休憩
2	自由民主党	右松隆央	13:00~15:00	

■ 9月13日(月)

一般質問

順序	会派	質問者	時間	備考
5	県民連合宮崎	田口雄二	10:00~11:00	
6	自由民主党	武田浩一	11:00~12:00	休憩
7	自由民主党	山下寿	13:00~14:00	
8	自由民主党	脇谷のりこ	14:00~15:00	

■ 9月10日(金)

代表質問

順序	会派	質問者	時間	備考
3	県民連合宮崎	岩切達哉	10:00~11:30	休憩
4	公明党	河野哲也	13:00~14:10	

■ 9月14日(火)

一般質問

順序	会派	質問者	時間	備考
9	無所属の会 チームひむか	図師博規	10:00~11:00	
10	自由民主党	窪藺辰也	11:00~12:00	休憩
11	自由民主党	二見康之	13:00~14:00	
12	公明党	重松幸次郎	14:00~15:00	

■ 9月15日(水)

一般質問

順序	会派	質問者	時間	備考
13	日本共産党	来住一人	10:00~11:00	
14	自由民主党	日高利夫	11:00~12:00	休憩
15	自由民主党	外山衛	13:00~14:00	
16	県民連合宮崎	太田清海	14:00~15:00	

宮崎県議会 令和3年度定例会における本会議答弁件数

	6月		9月		11月		2月		計	
	令和2年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度
教育政策課	3	7	3	6	0		3		9	
財務福利課	2	0	0	3	2		0		4	
高校教育課	28	10	13	16	18		9		68	
義務教育課	26	9	14	13	13		6		59	
特別支援教育課	6	2	5	1	1		13		25	
教職員課	10	5	4	8	9		8		31	
生涯学習課	2	3	0	0	0		1		3	
スポーツ振興課	14	6	7	12	5		11		37	
文化財課	1	0	1	1	3		1		6	
人権同和教育課	6	7	3	13	9		5		23	
計	80 (実答弁数)	42 (実答弁数)	42 (実答弁数)	69 (実答弁数)	55 (実答弁数)		57		234 (実答弁数)	

※ 計に(実答弁数)と記載してある議会は、1つの答弁を複数の課で担当したものがあつたため、各課室の合計と計(実答弁数)が一致しない。

令和3年9月定例会 質問の概要

NO	キーワード	質問者	会派	問 い の 概 要	担当課室
1	新型コロナウイルス感染症対策	日高博之	自由民主党	中高生へのワクチン接種を積極的に推進するべきと考えるが、教育長の考えを伺いたい。	教育政策課
2	新型コロナウイルス感染症対策	日高博之	自由民主党	部活動における感染防止対策について、どのように取り組んでいるのか教育長に伺いたい。	スポーツ振興課
3	修学旅行	日高博之	自由民主党	小・中・高等学校における修学旅行の現状と、コロナ禍での修学旅行実施に対する教育長の認識を伺いたい。	高校教育課 義務教育課
4	SSH事業	日高博之	自由民主党	SSH事業の概要と、本県のSSHの指定状況について伺いたい。	高校教育課
5	SSH事業	日高博之	自由民主党	宮崎北高校SSH事業の現状について伺いたい。	高校教育課
6	小中一貫教育	右松隆央	自由民主党	本県における小中一貫教育の取り組み状況とその結果について、そして今後市町村において更なる取り組みが見られているのか、合わせて義務教育での教育の在り方をどう考えておられるかを伺いたい。	義務教育課
7	GIGAスクール構想	右松隆央	自由民主党	1人1台端末ならびに一体的に整備するとされている高速大容量・通信ネットワークの整備は着近においてどのような状況にあるのか、また学びの保障として補正予算措置も取られたGIGAスクールサポーターの配置状況や教職員のICT活用指導力の向上に向けた取組について進捗状況を伺いたい。	教育政策課
8	教員免許更新	右松隆央	自由民主党	この度の教員免許更新新制の発展的廃止の方向性をどう受けとめたか、また今年の公立小学校教員の採用倍率の詳細と教員確保に向けた取り組みをどのように進めていくのか伺いたい。	教職員課
9	キャリア教育/職業教育/進路指導	岩切達哉	県民連合宮崎	進路未定のまま中学校を卒業した生徒に対してどのような支援を行っているのか伺いたい。	義務教育課
10	中途退学	岩切達哉	県民連合宮崎	本県の県立高等学校の中途退学者に対する支援について伺いたい。	高校教育課
11	キャリア教育/職業教育/進路指導	岩切達哉	県民連合宮崎	学び直しの意欲を持っている未成年に対して、どのようにお考えか、教育長の認識を伺いたい。	高校教育課
12	消費者教育	岩切達哉	県民連合宮崎	県内の県立高等学校における消費者教育の実情を伺いたい。	高校教育課
13	特別支援	岩切達哉	県民連合宮崎	小・中学校における特別支援教育の体制強化の実情について伺いたい。	特別支援教育課
14	いじめ/自殺	岩切達哉	県民連合宮崎	県教育委員会では、各学校に対し、いじめを認知した後の対応について、どのように周知や指導を行っているのか伺いたい。	人権同和教育課
15	臨時的任用講師	岩切達哉	県民連合宮崎	本県の公立小・中学校における臨時的任用講師の割合は、全国で3番目に高い11.8%であるが、その理由について伺いたい。	教職員課
16	空調施設の整備	岩切達哉	県民連合宮崎	市町村立学校の特別教室における冷房設備の整備状況と市町村に対する県の対応について伺いたい。	財務福利課
17	新型コロナウイルス感染症対策	河野哲也	公明党	公立学校の夏休み明けの対応は、どのような状況であったか伺いたい。	義務教育課
18	ネット依存/ネットトラブル	河野哲也	公明党	ネットトラブルを未然に防止するための県教育委員会の取組を伺いたい。	人権同和教育課
19	新型コロナウイルス感染症対策	河野哲也	公明党	夏休み明けに新型コロナウイルス感染症対策により、学校で通常通り授業を受けられない児童生徒への学力保障をどのように行っているのか伺いたい。	義務教育課
20	ICT活用	河野哲也	公明党	今後、災害などの様々な状況においても学力保障を図るためにICTの活用が必要であると考えが教育長の考えを伺いたい。	義務教育課
21	ひむか未来マイスター・ハイスクール事業	田口雄二	県民連合宮崎	「ひむか未来マイスター・ハイスクール事業」について、具体的な内容と今後の取組を伺いたい。	高校教育課
22	課外指導	田口雄二	県民連合宮崎	県立高等学校における朝課外の実施状況といつから始まったのか、またその内容について伺いたい。	高校教育課
23	課外指導	田口雄二	県民連合宮崎	教師が多忙である状況の中で、本来の仕事ではないところで課外を行っているのではないかと伺いたい。	高校教育課
24	課外指導	田口雄二	県民連合宮崎	朝課外の効果と、朝課外に対する教育委員会の評価について伺いたい。	高校教育課
25	課外指導	田口雄二	県民連合宮崎	県立高等学校のPTA主催の土曜課外等における、教職員の通勤時や課外時の事故等の補償について伺いたい。	教職員課
26	課外指導	田口雄二	県民連合宮崎	本県の県立高等学校で朝課外が実施されていることについて、知事の所感を伺いたい。	高校教育課
27	課外指導	田口雄二	県民連合宮崎	県立高等学校における今後の朝課外の在り方について伺いたい。	高校教育課
28	施設	武田浩一	自由民主党	県立学校施設の老朽化の現状と対策について伺いたい。	財務福利課
29	高校教育整備基本方針	武田浩一	自由民主党	地域における県立高等学校の役割と存続について、知事の考えを伺いたい。	高校教育課
30	文化財	武田浩一	自由民主党	串間市で出土したと伝わる玉璧をテーマとした展覧会が西部原考古博物館で開催されたが、その成果と今後の取組について伺いたい。	文化財課
31	小中学校の統廃合等	山下 寿	自由民主党	公立中学校をより魅力あるものにする必要があると考えるが、教育長の考えを伺いたい。	義務教育課
32	教員採用	脇谷のりこ	自由民主党	教員の人材不足が懸念されるが、今後の見通しについて伺いたい。	教職員課
33	教員採用	脇谷のりこ	自由民主党	人材確保の方策の一つとして、宮崎大学教育学部の定員を増やす必要があると思うが、教育長の考えを伺いたい。	教職員課
34	教員採用	脇谷のりこ	自由民主党	採用試験の倍率が低迷する中、教員の質を確保するため、県教育委員会では、どのように人材育成に取り組んでいるのか伺いたい。	教職員課
35	教科担任制/全員担任制	脇谷のりこ	自由民主党	小学校高学年における教科担任制の効果と導入を広げるための取組について伺いたい。	義務教育課
36	学力	脇谷のりこ	自由民主党	全国学力・学習状況調査が実施されたが、本県の結果について伺いたい。また、今回の結果を受けて、どのような取組を行うことが必要と考えているか伺いたい。	義務教育課
37	ICT活用	脇谷のりこ	自由民主党	県内の市町村におけるAI型教材の導入状況について伺いたい。	義務教育課
38	部活動	脇谷のりこ	自由民主党	県の方針に示されている運動部活動の活動時間や休養日の設定、大会参加の精査について、中学校における取組状況を伺いたい。	スポーツ振興課

NO	キーワード	質問者	会派	問 い の 概 要	担当課室
39	部活動	脇谷のりこ	自由民主党	今後、中学校において、部活動指導員の活用や休日の部活動の段階的な地域移行にどのように取り組むのか伺いたい。	スポーツ振興課
40	施設	脇谷のりこ	自由民主党	県総合運動公園内のプールの維持管理費を含めた現状と今後の取扱いについて伺いたい。	スポーツ振興課
41	県体育館	脇谷のりこ	自由民主党	県体育館について、宮崎市から存続の要望はないのか。また、今後、廃止に向けてどのような手続がなされるのか伺いたい。	スポーツ振興課
42	競技力向上	脇谷のりこ	自由民主党	練習拠点施設整備の進捗状況について伺いたい。	スポーツ振興課
43	競技力向上	脇谷のりこ	自由民主党	女性アスリートの本県の現状と課題、また、どのような支援を行っているのか伺いたい。	スポーツ振興課
44	競技力向上	脇谷のりこ	自由民主党	「ワールドアスリート発掘・育成プロジェクト」の効果や課題について伺いたい。	スポーツ振興課
45	競技力向上	脇谷のりこ	自由民主党	小中高一貫指導体制の現状と課題、今後の取組について伺いたい。	スポーツ振興課
46	人権教育／LGBT	図師博規	無所属の会 チームひむか	性の多様性に関する教育について、教員に対する研修等、知識習得の機会があるのか、具体的な内容も含め伺いたい。	人権同和教育課
47	人権教育／LGBT	図師博規	無所属の会 チームひむか	卒業後に、性別変更等を行った場合の対応について伺いたい。	人権同和教育課
48	人権教育／LGBT	図師博規	無所属の会 チームひむか	性の多様性に関する教育について、どのような取組を行っているのか伺いたい。	人権同和教育課
49	不登校	図師博規	無所属の会 チームひむか	教育機会確保法をどのように捉えているのか。また、不登校児童生徒の推移について、平成27年度と比較してどのようになっているのか伺いたい。	人権同和教育課
50	不登校	図師博規	無所属の会 チームひむか	適応指導教室の設置状況と施設の利用者数について伺いたい。	人権同和教育課
51	不登校	図師博規	無所属の会 チームひむか	高校生を受け入れる適応指導教室が設置されていないのはなぜか伺いたい。	人権同和教育課
52	不登校	図師博規	無所属の会 チームひむか	不登校児童生徒が学校に復帰した割合及び復帰するに至った指導の内容について伺いたい。	人権同和教育課
53	不登校	図師博規	無所属の会 チームひむか	フリースクールへの通所が出席扱いとなる県内の施設の状況を伺いたい。また、通所を出席扱いとする条件は何か伺いたい。	人権同和教育課
54	不登校	図師博規	無所属の会 チームひむか	フリースクールの整備・設置についてどのような考えをもっているか伺いたい。	人権同和教育課
55	不登校	図師博規	無所属の会 チームひむか	民間の団体と連携し、不登校児童生徒の教育の機会を確保することについて知事の見解を伺いたい。	人権同和教育課
56	競技力向上	窪園辰也	自由民主党	「ひむかサンライズ競技」について、今後どのように強化していくのか伺いたい。	スポーツ振興課
57	競技力向上	窪園辰也	自由民主党	指導体制の充実のために、現在どのような取組を行っているか伺いたい。	スポーツ振興課
58	新型コロナウイルス感染症対策	重松幸次郎	公明党	県立学校における夏休み明けの新型コロナウイルス感染症対策について伺いたい。	高校教育課
59	主権者教育	重松幸次郎	公明党	県立高等学校における主権者教育の現在の取組状況について伺いたい。	高校教育課
60	新型コロナウイルス感染症対策	来住一人	日本共産党	教職員のワクチン接種について、県教育委員会の方針を伺いたい。	教育政策課 財務福利課
61	GIGAスクール構想	日高利夫	自由民主党	県内の公立小・中学校等における1人1台端末を活用したオンライン学習の現状と課題について伺いたい。	義務教育課
62	不登校	日高利夫	自由民主党	ICTの活用による不登校児童生徒への学習支援の取組はどのような状況か伺いたい。	人権同和教育課
63	新型コロナウイルス感染症対策	外山 衛	自由民主党	本県の学校現場における感染防止対策の現状について伺いたい。	スポーツ振興課 教育政策課
64	新型コロナウイルス感染症対策	外山 衛	自由民主党	文部科学省が臨時休業等の基準等をガイドラインとして示したが、その概要と本県の対応について伺いたい。	教育政策課
65	新型コロナウイルス感染症対策	外山 衛	自由民主党	臨時休業や出席停止等により登校できない場合の学びの機会の確保に向けた本県の対応について伺いたい。	義務教育課
66	新型コロナウイルス感染症対策	外山 衛	自由民主党	コロナ禍にある子どもたちに対してどのような教育を行っていくのか、教育長の思いを伺いたい。	教育政策課
67	教員免許更新	太田清海	県民連合宮崎	教員免許状更新制廃止の理由及び廃止前の更新対象者の取扱いや今後のスケジュールについて伺いたい。	教職員課
68	人材育成	太田清海	県民連合宮崎	教員には教育技術に加えて人間性が大切だと考えるが、管理職による教員の人材育成の在り方について、教育長の考えを伺いたい。	教職員課
69	教育理念・抱負	太田清海	県民連合宮崎	変化の激しい社会を生き抜くたくましさを、本県子ども達にどのように身につけていくのか伺いたい。	高校教育課 義務教育課

NO	キーワード	問 い	議員名	所 属	年 次	期 別	答 弁	担当課
1	新型コロナウイルス感染症対策	中高生へのワクチン接種を積極的に推進するべきと考えますが、教育長の考えを伺いたい。	日高博之	自由民主党	R3	9	<p>中高生に対する学校での集団接種につきましては、接種希望の有無を判断する際と同調圧力が生まれ、会場における接種後のきめ細かな医療対応が困難であったりするなど、現状では多くの課題があるものと認識しております。中高生へのワクチン接種は、感染拡大を防止し、子どもたちが安心して学べる環境を作る上で有効な対策の一つでありますので、希望する生徒に対しては、速やかに接種が進めばよいと考えております。県教育委員会としては、学校を通じて、保護者や生徒に対しては、厚生労働省などからの関連情報を提供することともに、市町村との連携を図りながら、ワクチン接種が進むよう努めてまいります。</p>	教育政策課
2	新型コロナウイルス感染症対策	部活動における感染防止対策について、どのような取り組みを行っているのか教育長に伺いたい。	日高博之	自由民主党	R3	9	<p>部活動は、生徒にとって大変意義のある教育活動であり、コロナ禍においてもなんとか継続できるような様々な対策を講じてきたところですが、子供連の安全を守るという観点から、一時的に活動を中止せざるを得ない状況もございました。現在、感染力の強いとされるデルタ株への置き換わりが、急速に進んでおり、感染状況も急激に変化しておりますことから、より一層、対策の徹底と、臨機応変な対応が必要であると考えております。今後とも、子供連の安全を守ることを第一に、感染状況を注視しながら、その都度、関係者と協議を重ね、生徒の活動をできる限り保障してまいりたいと考えております。</p>	スポーツ振興課
3	修学旅行	小・中・高等学校における修学旅行の現状と、コロナ禍での修学旅行実施に対する教育長の認識を伺いたい。	日高博之	自由民主党	R3	9	<p>8月末の調査によりますと、小学校では、修学旅行をすでに実施した学校が15校、実施予定が203校、中学校では、実施した学校が13校、実施予定が113校、県立学校では、実施した学校が3校、実施予定が48校となっております。これまでの実施状況を見ますと、昨年度同様、ほとんどの学校が県内で実施したところであります。修学旅行は、子供たちの思い出に残ることは勿論ですが、旅行に至るまでの過程や事後の振り返りも含め、大変有意義な教育活動であります。特に、昨年延期となった子供連にとっては今年度が最後の機会ともなりますので、感染症対策を確実に実施することともに、日程の短縮や、より安全な行き先にするなど、十分な配慮をしながら何らかの実施に向けた検討をお願いしたいと考えております。</p>	高校教育課 義務教育課
4	SSH事業	SSH事業の概要と、本県のSSHの指定状況について伺いたい。	日高博之	自由民主党	R3	9	<p>文部科学省が指定するSSH事業は、先進的な科学技術、理科・数学教育を通して、生徒の科学的な探求能力等を高いながら、個性と能力をより一層伸ばしていくことで、今後の日本や世界をリードする人材の育成を図るための取組であります。令和3年度の全国のSSH指定校数は、218校ありまして、本県におきましては、宮崎北高校、宮崎西高校、延岡高校の3校が指定を受けており、新たな指定に向けて、都城泉ヶ丘高校が挑戦しているところであります。</p>	高校教育課
5	SSH事業	宮崎北高校SSH事業の現状について伺いたい。	日高博之	自由民主党	R3	9	<p>宮崎北高校SSH事業は、平成15年度にスタートしておりまして、今年度で、通算16年目を迎えております。この間、「日本学生科学賞文部科学大臣賞」を受賞するなど、多くの功績を残しており、これまで実績が評価され、科学技術人材育成重点校の指定も受けております。宮崎北高校では、独自のカリキュラムを開発し、授業を行うことで、地域創生に携わる多様な科学技術人材の育成を進めております。また、重点校の取組としまして、これまで本校において開発し蓄積された教材や指導のノウハウを県内外の指導者に普及する研究を進めております。県教育委員会としては、今後とも宮崎北高校としっかりと連携をし、事業計画に沿ってより良い方向に研究開発が進むよう全力で支援してまいります。</p>	高校教育課
6	小中一貫教育	本県における小中一貫教育の取り組み状況と今後の見込みについて、そして今後市町村において更なる取り組みが見られるのか、合わせて義務教育での教、合わせる方向性を伺いたい。	右松隆央	自由民主党	R3	9	<p>本県における小中一貫教育は、平成18年度に、県内で最初に日向市立平岩小中学校が開校され、直近では、平成30年度に、新富町立上新小中学校が開校されておりまして、現在、18校となっております。また、義務教育学校は、本年4月、美郷町に2校開設しており、今後、令和4年度に延岡市、令和5年度に木城町が開校を予定しております。小中一貫教育の成果といたしましては、中一ギャップの解消や不登校の減少、異なる年齢の子どもたちとの交流の深まりなどが挙げられます。県教育委員会としては、近年変化してきた原簿生徒の発達の状況に合わせるためにも、小・中の区切りに限らないう柔軟なカリキュラム編成ができるというメリットを生かすことも、今後、小中一貫教育を進める上で、重要であると考えております。そのため、宮崎県教育振興基本計画におきまして、小中一貫教育に係る情報の収集や提供等を行うことで、各市町村教育委員会を支援していくこととしております。</p>	義務教育課

NO	キーワード	問 い	議員名	所属	年 度	期 数	答 弁	担当課
7	GIGAスクール構想	1人1台端末ならびに一体的に整備するとされる高速大容量・通信ネットワークの整備は直近においてどのような状況にあるのか、また学習の保障として補正予算措置も取られたGIGAスクールサポーターの配置状況や教職員のICT活用指導力の向上に向けた取組について進捗状況を伺いたい。	右松隆央	自由民主党	R3	9	まず、学校ICT環境の整備につきましては、すべての公立小中学校におきまして、1人1台の学習者用端末および校内通信ネットワーク環境は、先月の8月末で整備が完了いたしました。また、県立高校におきましては、校内通信ネットワーク環境は、すべての学校で整備が完了しており、学習者用端末は、年度内には概ね2人に1台の整備が完了する予定であります。次に、GIGAスクールサポーターの配置につきましては、例えば、宮崎市では3名を配置しており、10市町村で21名を配置し、GIGAスクールの活用が促進されております。最後に、教職員のICT活用指導力向上の取組につきましては、今年度、全県立学校にICT教育推進リーダーを配置し、各校の中核となる教員の育成と、その教員を中心とした推進を図ることを目的に、定期的に研修会を実施しているところであります。今後引き続き、GIGAスクール構想の早期実現に向け、環境整備と人材育成にしっかりと取り組んでまいります。	教育政策課
8	教員免許更新	この度の教員免許更新制の発展的廃止の方向性をどう受けとめたか、また今年度の公立小中学校教員の採用倍率の細くと教員確保に向けた取組の進め方について伺いたい。	右松隆央	自由民主党	R3	9	教員免許更新制につきましては、国が実施したアンケート結果によりまして、最新の知識・技能を修得できたという意見がある一方で、講習の時間や費用等が、対象教員の大きな負担となっていたことがうかがえます。本制度の廃止は、働き方改革等の課題解決に向けた意味のある判断であったと受けとめておりますので、更新講習にかかわる新たな研修体制の構築につきまして、国の動向を注視しながらしっかりと取り組んでまいりたいと考えております。次に、教員の採用倍率につきましては、特に、小学校におきまして10年前の平成23年度には1.3、6倍であったものが、昨年度は1.9倍に低下しております。なお、現在、平成4月採用分の試験を進めており、最終決定は3月の予定ですが、小学校の応募倍率は1.6倍となっております。県教育委員会としては、年齢制限の撤廃や県外での試験実施、SNSを活用した情報発信や大学との連携等を積極的に進め、今後とも、優秀な人材確保のための取組を推進してまいります。	教職員課
9	キャリア教育 /職業教育 /進路指導	進路未定のまま中学校を卒業した生徒に対してどのような支援を行っているのか伺いたい。	岩切達哉	県民連合宮崎	R3	9	本県中学校におきましては、毎年、卒業生の大部分が就職先を決定しております。一方、進路未定のまま卒業した生徒に対しては、引き継ぎ、中学校の学級担任等が家庭訪問を行い相談にのり、一人一人の状況にあわせて支援を八口一にするなど、関係機関と協力しながら行っているところであります。その結果、詳細な数値は持ち合わせておりませんが、高等学校へ進学したり、就職したりすることができた事例がございます。しかしながら、学校では、新年度になりまして、学校の教員が継続的に支援を行うことは難しい現状もございます。	義務教育課
10	中途退学	本県の県立高等学校の中途退学者に対する支援について伺いたい。	岩切達哉	県民連合宮崎	R3	9	中途退学者に対しましては、同じく担任等を中心に、継続的に連絡を取ったり、就学や就職の相談したりしながら、子どもや保護者に寄り添った支援を行っているところであります。さらに、編入学試験の情報や「みやざき若者サポートステーション」等の情報を提供し、その後の進路決定につながるよう支援を行っており、その結果、多くはありませんが、編入や就職に至った事例もございます。一方で、先程の答弁でも申しましたが、学校における、すべての中途退学者についての支援や進路の把握につきましては、難しいというのが現状でございます。	高校教育課
11	キャリア教育 /職業教育 /進路指導	学び直しの意欲を持っている未成年に対して、どのようにお考えか、教育長の認識を伺いたい。	岩切達哉	県民連合宮崎	R3	9	議員ご指摘のとおり、高校入試の不合格者やさまざまな事情で高校を退学した生徒が、学び直したいという思いを持っているものの、経済的な理由等で断念せざるを得ないことは認識しております。高校の学び直し、現在、全日制、定時制、通信制の中から、自分の適性や生活ペースに合った課程を選択できる時代となっております。社会的・職業的自立のためにも学ぶ意欲を後押ししなければなりません。誰もがいくつになっても学び直し、活躍できる社会を実現するためにも、多様な学習の機会を提供し、学ぶ費用の問題も含め、社会全体でしっかりと支援していくことが重要であると考えております。	高校教育課

令和3年9月定例会 答弁一覧

★…知事答弁、◆…副知事答弁

NO	キーワード	問 い	議員名	所 属	年 度	期 数	答 弁	担当課
12	消費者教育	県内の県立高等学校における消費者教育の実情を伺いたい。	岩切達哉	県民連合会 宮崎	R3	9	成年年齢を18歳に引き下げる改正民法の成立に伴いまして、親の同意なくローンを購入して高額商品を購入することが可能になるなど、若年者を取り巻く消費活動は、今後、大きく変容することが予想されます。そのため、全ての生徒が学習する家庭科におきまして、生徒のほとんどが18歳に達する前の第2学年までに消費者教育として、消費に関する内容を終えるようにしております。また、公民科におきましても、消費者の権利等に係る内容を全ての生徒が学習しております。 このほか高校では、消費生活センターの出前講座や、県や金融機関等で構成される金融広報委員会の「巣立ち講座」等、関係機関と連携した取組も行っているところであります。	高校教育課
13	特別支援	小・中学校における特別支援教育の体制強化の実情について伺いたい。	岩切達哉	県民連合会 宮崎	R3	9	小・中学校におきまして特別支援教育の充実を図るため、巡回支援を行う特別支援学校のチーフコーディネーター配置校を今年度は9校から112校に増やし、よりきめ細かな支援体制としたところであります。 一方、特別支援学級担任のうち臨時的任用講師の占める割合は、令和2年度の32.7%に対し、令和3年度は35.5%となっております。 しかしながら、特別支援学級担任全体の当該免許状保有率につきましては、令和2年度の36.4%から、令和3年度は39.0%へと増加しております。 県教育委員会といたしましては、今後とも、専門性の高い教員の人材確保や市町村教育委員会への適切な助言など特別支援教育の体制強化に積極的に取り組んでまいります。	特別支援教育課
14	いじめ/自殺	県教育委員会では、各学校に対し、いじめを認知した後の対応について、どのような周知や指導を行っているのか伺いたい。	岩切達哉	県民連合会 宮崎	R3	9	議員からご紹介いただきました記事につきましては、私も読み、このようなことが繰り返されはならないと強く感じたとところであります。 現在、県教育委員会では、いじめへの対応等を詳細に示した、県の「生徒指導資料」や、昨年度作成した「いじめの認知から解消までのガイドライン」を活用し、管理職や生徒指導担当を対象とした研修のみならず、あらゆる機会をとおして、いじめ問題に対する対応について各学校への周知や指導を行っているところであります。 今後各市町村教育委員会とも連携しながら、各学校において、いじめを認知したのちの、被害児童生徒への寄り添う姿勢を基本としながら、いじめの解決に向けた組織的な対応が行われるよう、更に指導の徹底に努めてまいります。	人権同和教育課
15	臨時的任用講師	本県の公立小・中学校における臨時的任用講師の割合は、全国で3番目に高い11.8%であるが、その理由について伺いたい。	岩切達哉	県民連合会 宮崎	R3	9	近年、教員の大量退職に伴い、県教育委員会では、採用者数を大幅に増やしております。しかしながら、小中学校の臨時的任用講師の割合は、昨年度、11.8%であり、ここ数年、同程度で推移しております。 国から配当される教員定数には、学級数に応じて配当される定数と、年度ごとに教育的課題への対応として加配される定数とがございます。後者につきましては、年度末にその数が確定することから本県では、その定数を臨時的任用講師で対応してきております。加えて、児童・生徒数が減少する中、当初の想定よりも学級数が増加していることなどがあり講師割合が高くなっていく理由であると考えっております。 県教育委員会といたしましては、計画的な教員採用を進め、臨時的任用講師の割合が低下するよう努めてまいります。	教職員課
16	空調施設の整備	市町村立学校の特別教室における冷房設備の整備状況と市町村に対する県の対応について伺いたい。	岩切達哉	県民連合会 宮崎	R3	9	市町村立学校の特別教室における冷房設備の設置率は、令和2年9月1日時点で55.0%と前年比で12.6ポイントの増となり、国の交付金を活用しながら整備が進んでいるところであります。 県教育委員会といたしましては、今後とも国の補助制度の周知や設置事例の紹介など様々な機会を通じて積極的に情報を提供してまいります。	財務福利課

